

WASEDA University Extension Center Communication Magazine

早稲田の木

もり

vol. 20
2010 冬



早稲田大学エクステンションセンター
Extension Center, Waseda University

目次

- P02 講座ジャンルのご紹介
早稲田校「世界を知る」編
- P03 この冬、おすすめの講座
担当講師からのメッセージ
- P04 2011年、早稲田大学
エクステンションセンターは
創立30周年を迎えます

春のオックスフォード
シニア向けプログラム
- P05 新任講師からのメッセージ
トラベルスタディプログラム
- P06 「知」の開拓
講師インタビュー
村山 吉廣先生
受講生インタビュー
加藤 友二さん
- P08 インフォメーション

学びて楽しき哉

エクステンションセンター所長

加藤 哲夫

法学学術院教授・博士(法学)



エクステンションセンターは、来年創立30周年を迎えます。また、八丁堀キャンパスも開設10周年を迎えます。現在、受講生は33,000名、設置講座数1,500を擁するわが国でも屈指のオープン・カレッジに成長しました。

かつて、大学院の教務主任を務めていたころだったと思います。世にいう「開かれた大学」が標榜され、社会と大学の間の知的キャッチボールを推進したことを覚えています。それは、大学が蓄積している知的情報を多くの市民の皆さんに提供し、

皆さんは貴重な社会体験を大学に提供するといった相互交流を意味していました。エクステンションセンターは現在にあってもその意味における大学の重要な基盤であると、早稲田大学は考えています。

エクステンションセンターは、市民社会とともに歩む大学のあり方と密接に結びついていきます。学問から引き出される知的興奮は年齢を問いませんし、知を獲得する喜びは日々の生活に反映されます。こと早稲田大学エクステンションセンターで学ぶことが、皆さんの生活を心豊かに、そしてエキサイティングにするとしたら、まさに「学びて楽しき哉」の心境です。私がこれまで変わらなず考えてきたことの一つです。